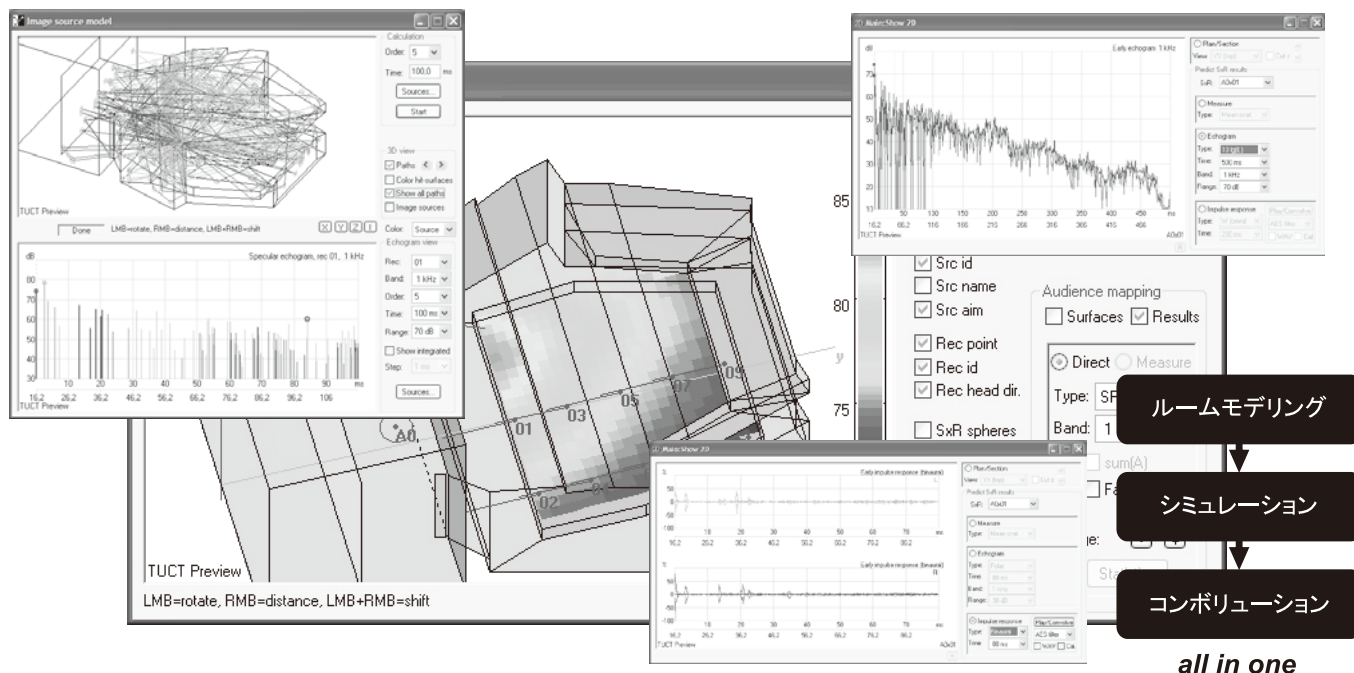


CATT-Acoustic™ V9

幾何音響シミュレーションから可聴化までの素早いプロセスで
効率の良い音響設計をサポート！



高性能かつ高音質な室内音響シミュレーションソフトウェア

■ Prediction/Viewer/Auralization -TUCT™-

新たに開発されたソフトウェア「TUCT™」が、より柔軟かつスピーディーに音場をシミュレーションおよび解析し表示。そしてその場で瞬時に可聴化まで行うことができます。幾何音響解析には、ソース/レシーバー間のエコーグラムとインパルス応答に3つの異なるアルゴリズムを。オーディエンスエリアマッピングに1つのアルゴリズムを用いて、精度の高い解析結果とコンポリューションにより可聴化された際の高音質化を実現。さらにイメージソースモデル(虚像法)を用いた初期反射解析が行えるなど非常に多彩です。

通常の可聴化でよく見られるバイノーラルやステレオスピーカーによる立体音響再生のみならず、サラウンド再生やB-formatを利用した4ch、6ch、8ch、16ch...といったマルチスピーカーアレイによる立体音響再生や、複数の受聴点を移動した際のシミュレーションが行えるウォークスルーコンポリューション、それを映像とシンクさせリアルタイムにウォークスルーが行えるCATT-Walker™と、基本的な音質評価から、プレゼンテーションやバーチャルリアリティといった様々な目的に対応します。

■ Modeling

非常に論理的に確立されたテキストベースのモデリング。AutoCADとSketchUpからのデータをインポート可能。

■ Surface Properties

吸音率および拡散係数の面ライブラリ。

■ Directivity

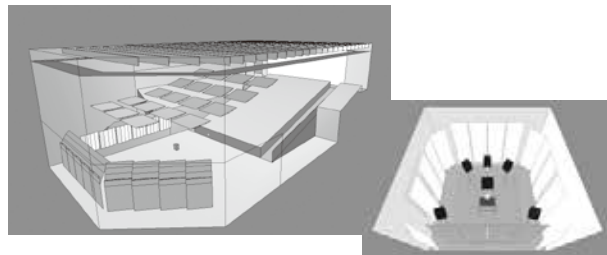
CFL(Common Loudspeaker File Format)互換と、各スピーカーメーカーのDirectivityデータを反映。

■ Specification

OS: Windows 7/10

推奨PC: Intel Pentiumプロセッサ搭載 IBM-PCコンパチブルサウンドカード&インターフェース: 16bit44.1kHzサンプリング以上

※非常利およびアカデミック価格あり



製品のお問い合わせは

株式会社アコースティックフィールド 〒152-0001 東京都目黒区中央町 1-1-6-101 tel: 03-6304-2167 email: contact2af@acousticfield.jp

ACOUSTIC FIELD <http://www.acousticfield.jp/>